



萩の里

黒部市立萩生小学校
学校だより 8号
令和元年12月19日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

読書の世界を広げよう 一 家族読書の取組から一

校長 高岡 薫

11月22日から28日まで、読書月間に合わせて家族読書に取り組んでいただきました。お子さんへ読み聞かせをしたり、家族で同じ本を読んで感想を話し合ったりするなど、それぞれの家族でいろいろな取組をされたことが、「家族読書カード」からうかがい知ることができました。家族の感想をご紹介します。

- 子供と順番に読み合いっこをして、普段の遊びとは違った触れ合いができてよかった。
- 同じ本を読んで感想を言い合い、とてもよい機会になった。これからも本を通して、子供とコミュニケーションを取りたい。
- ときどき一人で本を読んでいるが、今回はちゃんと人に聞かせようとしているのが伝わり、子供の成長を感じた。
- 保育所のころと違い、一緒に読書をすることがほとんどないので、顔の表情を見ながら感想を言い合い、とてもよい時間になった。これからも読書を通じて、想像力豊かな、相手の気持ちが考えられる人に育ててほしい。
- 一人で読むのとは違い、意見を交わしながら読めるので、いい家族の時間となった。
- この機会に、久しぶりに図書館へ行ってきた。たくさん本がある中で選んだ本なので、今、何に興味をもっているのかを知ることができた。
- 子供が選んだ本を、子供が読んでくれた。とても心地よいものだった。家族読書が続けていきたい。
- 日々時間のない毎日だが、こうして時間を作り、同じ時間の共有が大切だと思った。
- 子供が読んでおもしろかった本を読み聞かせてくれるので、とても楽しかった。一緒に笑ったり、驚いたりして、共感し合えるのでとてもよい時間だった。
- 同じ本を読んでも、気になることや目の付け所が違っていて、話し合うことで新たな発見があって、おもしろいと思った。
- ずいぶん難しい本を読むようになったんだと成長を感じた。いろんな興味や知識を広げてほしいと思った。

このように、「家族読書」を通じて、コミュニケーションの大切さ、共感や共有の心地よさなどを感じ、今後も継続したいという感想が多くありました。毎日忙しい日々の中、時間を作って取り組んでいただいたことに深く感謝するとともに、家族読書によって親子の触れ合いが深まり、お子さんの成長に気付かれた機会ではなかったかと思えます。一方、子供たちの感想からも、「家族との会話が増えた」「家族と読むのが楽しかった」とあります。家族と一緒に過ごす貴重な時間が、子供たちの豊かな心を育むことにつながっていると改めて感じました。

76日間の2学期がもうすぐ終わり、冬休みになります。子供たちの読書の世界が広がる経験として、ぜひ親子読書の継続をお願いいたします。

第 65 回 富山県小学生火災予防研究発表大会



11月16日(土)に、富山県教育文化会館で、小学生火災予防研究発表大会が行われ、黒部市の代表として、本校の6年生6名が出場しました。

6年生は総合的な学習の時間の課題の一つとして「広げよう防火の輪～自分たちができること～」に取り組んでおり、当日はその内の「伝えるグループ」が参加しまし

た。この研究には「支えるグループ」「4つの調べるグループ」も関わり、学級全体で真剣に研究に取り組みました。

参加した16校中10番目の発表でしたが、子供たちは研究内容を伸び伸びと堂々と表現し、見事銅賞を受賞することができました。



【研究発表概要】

昨年校区で2件もの火事があり、特に学校の近くでの出火には驚いた。荻生小学校の児童や地域の皆さんはどんな防火対策をしているのかアンケート等で調べてみた。

荻っ子の家庭の約91%に、火災報知器が設置されていた。2006年から新築住宅は必ず取り付けなければならないと「消防法」で定められている。

保育所では、年12回ある避難訓練のうちの8回が火災のための訓練で、小学校の「1回」と比べると随分多い。避難のときには、部屋のドアを3回ノックして中を確認する。成長に合わせて命を守るために必要な方法を教わっている。

病院では、体の不自由な方も安全に避難できるよう様々な配慮がされており、安心・安全な設備が整えられている。

学校の避難訓練で煙体験をしたが、目の前が真っ白で、息もできなくて驚いた。もしものときに落ち着いて行動できるように、体験して知っておくことも必要である。

わたしたちにできることは、次の3つである。

- ①「正しく知る」訓練や体験を通して正しい知識を身に付け、地域の様子に関心をもつ。
- ②「かくにん」家族と一緒に防火対策について話し合い、できることを確認する。
- ③「よびかけ」調べたことをもとに、地域の福祉施設や学校で、防火対策を呼びかける。

「自分の命は自分で守る、みんなの命はみんなで守る」を合言葉に、自分たちにできることを考え、続けていきたい。

黒部国際化教育英会話科公開授業(11月26、27日)

11月26、27日の2日間にわたって英会話科の公開授業がありました。

ケーキ作りや行きたい国について尋ねたり答えたりする楽しい活動の中で子供たちはリラックスし、英語を積極的に使って話したり体や表情で表現したりしていました。参観して下さった皆様、アンケートに答えて下さった皆様、どうもありがとうございました。



2年 すてきなTシャツをつくろう



1年 フルーツケーキをつくろう



3年 What do you like?
何が好き?



4年 Do you have a pen?
オリジナル文房具セットをつくろう



6年 What do you want to watch?
オリンピック・パラリンピック



5年 I want to go to Italy.
行ってみたい国や地域

学校保健委員会

「こころってな～に？ ～そとの世界・こころの世界」

12月9日(月)5限に、保護者も交え、学校保健委員会を行いました。講師は、本校のスクールカウンセラー木下治美さんで、絵本の読み聞かせや「じゃんけん列車」の活動を行いながら、心と体の関係や心の成長についてお話をされました。



絵本の読み聞かせでは、保健委員会の児童が朗読を担当し、登場する動物たちの心の成長



の様子をスクリーンに映る絵に合わせて表現しました。全校児童は、集中して話に聞き入り、登場する動物たちの心の動きやその変化する様子を感じ取っているようでした。

その後、全校児童が学年や男女関係なく「じゃんけん列車」の活動で触れ合いました。



最後の振り返りでは、今までの自分の行動について深く考えている児童の発言もあり、全校児童が心についてじっくりと考える機会になりました。

〈児童の感想より〉

- 人の心は一人一人違うから不思議だなと思いました。(3年)
- 心の贈り物について家で話したいなと思いました。(4年)
- 自分の心はちゃんと成長しているか考えました。(6年)

1月の主な行事予定

- 1月 8日(水) 第3学期始業式
書初大会、給食開始
- 15日(水) PTA 常任・全体委員会
- 17日(金) フレンド集会
- 22日(水) リサイクルの日
- 24日(金) スキー練習会(4～6年)
スマイルスマイル集会
(1～3年)
- 31日(金) フレンド集会

2、3月の主な行事予定

- 2月 4日(火) 学習参観
中学校入学説明会
学級懇談会
- 7日(金) 校内なわとび記録会
- 28日(金) 6年生を送る会
- 29日(土) PTA 資源回収
- 3月 17日(火) 卒業証書授与式
- 24日(火) 修了式